

歴史あるプリチャード・ヒルの畑から新たなオーナーがその可能性を更に切り開く為にゴールデンチームを結成

1970年代から続くロング家の畑を2005年エド・フィッツが購入して創業。ワインメーカーにフィリップ・メルカ抜擢。2019年現オーナーであるジム・ピーンとクリスティーン・オサリヴァン夫婦（元アップル社のエグゼクティブ）が、以前から親交のあったコルギンのオーナー/アン・コルギン&ジョー・ウェンダー夫妻に背中を押されて買収（畑の一部が隣同士になる）。メルカがコンサル、専任ワインメーカーにマット・ジョンソン、COO社長ジャネット・バガーノ女史（オーヴィッド、マルシアーノを立ち上げた敏腕）のゴールデンチームがブランドの再構築、ロゴ、ラベル、ポートフォリオの見直しなど様々な施策を行い今後とも注目を浴びる。



限定品

商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
	<b>White Wine California</b> ホワイト・ワイン カリフォルニア	California	白	2020	750	¥16,000	限定数のみ入荷
	Fiano, Ribolla Gialla, Arneis, Vermentino, Greco di Tufoのイタリア品種のブレンド プリチャード・ヒル自社畑とメンドシーノの畑から。品種の個性に依ってテラコッタ製のアンフォラ、ステンレスタンク、数年使いの仏産樽にて発酵・濃と一緒に約9か月間熟成後ブレンド。ライム鮮烈な香り、花やトロピカルな穏やかなアロマに溢れ、口中で生き生きとした柑橘類の味わいが鮮やか。フレッシュで心地よい余韻と洗練されたスタイルが特徴。						
	<b>No. 95 Cabernet Sauvignon Napa Valley</b> ナンバー・ナインティ・ファイブ カベルネ・ソーヴィニヨン	Napa Valley	赤	2017	750	¥27,000	限定数のみ入荷
	Cabernet Sauvignon 88%, Cabernet Franc 8%, Petit Verdot 4% プリチャード・ヒルの自社畑No.95から。3つの自社畑の中で一番北にあり標高360mで一番低い、樹齢の最も古い樹と、最も若い樹がありユニークな組み合わせ。仏産樽(新樽63%)にて20ヶ月間熟成。純粋にナパ・カベらしい赤紫系ベリー、ベーキングスパイスの香り、カシス、ココアパウダーの鮮やかな味わい。フルボディでエネルギー感、心地よい余韻と鉄分を感じるミネラル感が特徴。						
	<b>Proprietary Blend Napa Valley</b> プロプライエタリー・ブレンド ナパ・ヴァレー	Napa Valley	赤	2018 2019	750	¥44,000 ¥48,000	18)Parker Point 95+P僅少 19)Parker Point 96+P
	18) Cabernet Franc 63%, Cabernet Sauvignon 37% プリチャード・ヒルの自社畑No.92から。ワイナリーの上部にあり3つの自社畑の真ん中に位置する。標高400mでヘネシー湖を見下ろし、木々に囲まれた浅いポウルの様で、強い風や強い日差しから保護される。ヘネシー湖と南のサン・パブロ湾の両方からの涼しい風が日中の気温上昇を和らげ、カベルネ・フランにとって理想的な条件の畑。仏産樽(新樽73%)にて23ヶ月間熟成。凝縮感のある力強い味わい、口当たりはとてもしルキーで、カベルネ・フランの特徴のまるやかで良くこなれたタンニンとメントール、たばこなどのニュアンスが口中に溢れ、ドライで長い余韻が楽しめる。19)CF 62%, CS 38%						
	<b>Cabernet Sauvignon Napa Valley</b> カベルネ・ソーヴィニヨン ナパ・ヴァレー	Napa Valley	赤	2018 2019	750	¥52,000 ¥56,000	18)Parker Point 95P在庫僅少 19)Parker Point 96+P
	Cabernet Sauvignon 100% プリチャード・ヒルの自社畑No.90から。標高430mブランドの自社畑最上部、丘の一番上にある区画で、頂上を超えるとコルギンの畑が広がり、背中合わせの向き違いとなる。火山性の赤土岩がらで、霧の上、凝縮した小粒の葡萄となる。仏産樽(新樽70%)にて22ヶ月間熟成。濃厚でしなやかな力強さ、美しさがあり、プリチャード・ヒルのユニークな個性を表現。砕いたブラックベリー、野生のセージの香りに続き、新鮮なプラム、ミルク・チョコレート、ココアパウダーのニュアンスがあり、リッチで力強い味わい。タンニンは良くこなれ、ドライな余韻が長く続く。						



ヘネシー湖を見下ろす  
プリチャード・ヒルの  
ワイナリーと畑

## BRAND Napa Valley / ブランド・ナパ・ヴァレー

歴史あるプリチャード・ヒルの畑から新たなオーナーがその可能性を更に切り開いていく



新ロゴはワイナリー正面外観から発想



フィリップ・メルカ  
ワインディレクター  
ジム・ピーン  
共同オーナー  
クリスティーン・オサリヴァン  
共同オーナー  
マット・ジョンソン  
専任ワインメーカー  
ジャネット・バガーノ  
COO/副社長

オークヴィルの東斜面を見上げた丘陵からつながるヘネシー湖の南丘陵は「ブリチャード・ヒル」と呼ばれる注目のプレミアム・ワインが造られる約束の地。葡萄畑を作るには巨石が埋まる火山由来の土壌を膨大な資金をかけて整地しなければならない。おのずから潤沢な資金とワインにかける情熱を持つオーナーのみが手に入れることが出来る。1800年代この地の所有者チャールズ・ブリチャードの名前から命名されたこの丘陵のプレミアム・ワイン造りは1967年にシャペレーがアンドレ・チェリチエフのアドバイスで東側の谷を開墾したことから始まる。東側の丘には現在シャペレー、ブライアント、メランソン、コンティニューム、最新ではコルギンの新しい畑が造られている。1970年代に入植したデヴィッド・オーサー・ロングは丘陵の西側オークヴィルを見下ろすヴォカ・ヒルを開墾。この西側の丘には現在デヴィッド・オーサー、モンターニュ、コルギン、ホワイ（レアムが買収）、マルティネス、オーヴィッドが畑とワイナリーを所有。

ブランドの創業者エド・フィッツ（Ed Fitts/マクドナルドなどの大手企業を顧客に包装・パッケージ業界の成功者）が2005年にロング家が所有していた土地を購入。彼の夢と情熱と資金を投入し、シルヴァード・ファーマーリング・カンパニーのビート・リッチモンド（ラ・ベレのオーナー）に開墾と栽培管理を委託（45haの土地に約5haが植樹）。ワインメーカーにフィリップ・メルカ抜擢。ホワン・カルロス・フェルナンデスに設計を依頼した、高くて傾斜のある屋根を持ち、ブリチャード・ヒルの褐色の土壌の色をイメージカラーとした美しく、機能が充実したワイナリー、テイस्टィングルーム、住居が2012年に完成。日本人造園家の栗栖芳一がアジアンテイストを取り入れた庭園を造り、2つの小さな滝を配し風水を考慮した環境を整備。馬好きなエドの発想で馬蹄をかたどったロゴでワインを2009年初リリース。パーカー98点を2015VTGで獲得。プレミア・オークションでも高額落札が繰り返された。



旧ワインラベル

2019年エドはワイナリー、畑、ライブラリーワイン含む所有地全てを売りに出し、それを購入したのは現オーナーであるジム・ビーンとクリスティーン・オサリヴァン夫婦。二人は元アップル社のエグゼクティブでジムはスティヴ・ジョブスの右腕と言われた存在。現在もIT関連の投資会社や様々な団体を運営している。前オーナーにも増してワインへの大いなる情熱を持ち、豊富な資金とナパ・ヴァレー・コミュニティへの賛同、またお隣となるコルギンのオーナー/アン・コルギン&ジョー・ウェンダー夫妻との長年のオークションやチャリティーなどでの親交もあり、背中を押されて購入に至った。現在まで3年をかけ、畑の見直し、メルカのアドバイスをを受け、専任ワインメーカーにマット・ジョンソンを、COO・社長にナパ・ヴァレーのプレミアム・ワイナリーの多くを立ち上げトップクラスまで引き揚げてきたジャネット・バガノ女史を任命。ブランドの再構築・ロゴ、ラベル、ワインのポートフォリオの見直し、そして日本への輸入元の交代（弊社を任命いただきました）など様々な施策を行ってきている。将来どのように更なる高みを目指していくのか？ナパ・ヴァレー・コミュニティへ投資なども大いに期待でき、今後も要注目。



新ワインラベル



## BRAND Napa Valley / ブランド・ナパ・ヴァレー

ブランドの約5haの自社葡萄畑は、ブリチャード・ヒルにあり、西にオークヴィルを見下ろし、北にヘネシー湖を見下ろす素晴らしい景観の45haの土地に三つの区画に分かれ点在している。標高は360~430mの斜面にあり、ブロックは17に分かれ、カベルネ・ソーヴィニオンとカベルネ・フランの13の異なる台木とクローンの組み合わせで栽培されている。プティ・ヴェルドと少量のイタリア系白葡萄品種も栽培されている。有機農法で栽培され、2020年にはバイオダイナミック農法を開始した。土壌は、ブリチャード・ヒル特有のもので、大小さまざまな岩石が豊富で、鉄分を多く含むため、色合いは錆びた茶色や赤系の外観を示す。鉱物的なミネラル感に溢れる。霧は畑までは届かず、冷涼な風がヘネシー湖からとヴァレー・フロアから上がり循環している。気温は平均的でカベルネ系がゆっくりと完熟する聖地である。





2020 ホワイト・ワイン カリフォルニア  
White Wine California

希望小売価格(税別)  
16,000 円

品種：フィアーノ、リボラ・ジャッラ、アルネイス、  
ヴェルメンティーノ、グレコ・ディ・トゥーフォ  
畑：ナパ・ヴァレー/プリチャード・ヒル & メンドシーノ

ヴィンテージ：2020年は冬にたっぷり雨が降り、温かく、春の訪れと開花はやや早めの3月初旬となった。温かく乾燥した夏は生育を早め、ヴェルメンティーノは8月中旬に収穫が始まり、丁寧な栽培管理のおかげで繊細なイタリア系白品種はフレッシュな個性を発揮し、グレコ・ディ・トゥーフォが最後の収穫となった。

醸造：品種の個性に従ってそれぞれ違う発酵槽を使った。リボラ・ジャッラはフリンティ（石っぽい）なニュアンスを生かす為にテラコッタ製のアンフォラで発酵。フィアーノはシトラス系の香りを大事にするために温度管理されたステンレスタンクで発酵。グレコ・ディ・トゥーフォの丸みあるリッチさと、アルネイス、ヴェルメンティーノのまろやかさを生かす為に、数年使いの仏産樽で発酵。それぞれ澱と一緒に約9か月間熟成後、ブレンド。

味わい：ライム鮮烈な香り、花やトロピカルの穏やかなアロマに溢れ、口中で生き生きとした柑橘類の味わいが鮮やかに感じられる。長く続くフレッシュで心地よい余韻と、幾重にも重なる様々な味わいのニュアンスが、このワインの洗練されたスタイルと複雑性が美しく表現される。

輸入・販売：株式会社中川ワイン TEL:03-5829-8161



ステンレスタンク&ステンレス樽、シガーバレル



テラコッタのアンフォラ



2017 Vineyard No.95 Cabernet Sauvignon, Napa Valley

品種：88% カベルネ・ソーヴィニオン、  
8% カベルネ・フラン、4% プティ・ヴェルド 希望小売価格(税別)27,000 円

畑：プリチャード・ヒル自社畑 No.95 ヴィンヤード (上図参照)

ワイナリーのすぐ下(北)に位置する区画が「ヴィンヤード No.95」でこのワインの基礎となる。標高360m、自社畑の中では一番標高が低い。樹齢の最も古い樹と、最も若い樹がとてもユニークに組み合わさり植樹されている。土壌タイプは二つあり、畑整地の時に安山岩の巨石を掘り出した後、一つは Humbright/ハムブライト・ルーム＝茶色みがあった火山由来の土壌で硬く破碎した破片が粘土質に混ざる土壌と、もう一つは Soburante/ソブランテ・ルーム＝赤みがあった火山灰が混じる泥灰粘土。両方とも水はけが良くまた適度な保水性もある。生き生きとして、活気に満ちたエネルギッシュなカベルネ・ソーヴィニオンとカベルネ・フランを生み出す。火山土壌由来の鉄分や鉱物的なミネラル感がワインに表現される。

ヴィンテージ：2017年は、様々な天候に見舞われ最初から最後まで特別な注意が必要な年だったが、栽培管理チームの活躍で凝縮した素晴らしい葡萄を得ることができた。久々に雨の多い冬となり、今までずっと乾燥していたので、葡萄の樹はホッと一息つけた。春～夏は穏やかに順調に生育し、夏に数度熱波が訪れ、葡萄の成熟ペースを速めたが、秋口はやや涼しくなり落ち着いて完熟を迎えた。9月23日～10月6日に収穫。

醸造：樽発酵及び小容量の温度管理されたステンレスタンクで発酵。仏産樽(新樽63%)にて20ヶ月間熟成。(樽メーカー タランソー T5 最高級樽5年乾燥材を使う、エルミタージュ、シルヴァン、他)

味わい：コルクを抜いた瞬間に、フレッシュで生き生きとした香りが立ち上がる。純粋にナパ・カベらしい赤紫系ベリー、ブラム、杉、ベーキングスパイスの香りに続き、チェリー、カシス、ココアパウダーの鮮やかな味わいが広がる。フルボディでエネルギッシュ、心地よい余韻と鉄分を思わせるミネラル感が特徴的。



No.95 Vineyard

輸入・販売：株式会社中川ワイン TEL:03-5829-8161



2018 プロプライエタリー・ブレンド ナパ・ヴァレー  
Proprietary Blend Napa Valley

希望小売価格(税別)  
44,000 円

品種：63% カベルネ・フラン、37% カベルネ・ソーヴィニヨン

畑：ブリチャード・ヒル自社畑 No.92 ヴィンヤード (上図参照)

ワイナリーの上(南・斜面上部)に位置する区画が「ヴィンヤード No.92」でこの区画から素晴らしいカベルネ・フランが生み出される。標高 400m、ヘネシー湖を見下ろし、木々に囲まれた浅いボウルの様で、強い風や強い日差しから保護される。ヘネシー湖と南のサン・パブロ湾の両方から吹き込む涼しい風が日中の気温上昇を和らげ、カベルネ・フランにとって理想的な生育条件を作り出している。土壌のタイプは Aiken/エイケン土壌と呼ばれる鮮やかな赤色が特徴的で、破砕火山岩が細かく堆積した粘土質土壌で、保水性に優れじっくりと葡萄を育むブリチャード・ヒル特有の土壌。

ヴィンテージ：2018 年は冬の降雨が少なかったが、その後は全てが理想的に進んだ。春に適度な雨が降ったことで葡萄はヴェレゾン(色づき)まで安定して生育し、夏は熱波もなく涼しく、長く、安定しており、じっくりと成熟した素晴らしい収穫を迎えることができた。

醸造：樽発酵及び小容量の温度管理されたステンレスタンクで発酵。仏産樽(新樽 73%)にて 23 ヶ月間熟成。

(樽メーカー タランソー T 5 最高級樽 5 年乾燥材を使う、エルミタージュ、シルヴァン、他)

味わい：ザクロ、クッキングスパイス(ナツメグ、クローブなど)、ドライローズの魅力的な香りが立ち上がり、ブラックチェリー、ブラックベリー、ミルクチョコレート、紅茶、緑茶、白檀などの風味が広がる。凝縮感のある力強い味わい、口当たりはとてもしルキーで、カベルネ・フランの特徴のまろやかで良くこなれたタンニンとメントール、たばこなどのニュアンスが口中に溢れ、ドライで長い余韻が楽しめる。長期熟成が期待できる。

Parker Point 96P, Wine Advocate dated June 2022 by Joe Czerwinski



No.92 Vineyard



2019 プロプライエタリー・ブレンド ナパ・ヴァレー  
Proprietary Blend Napa Valley

希望小売価格(税別)  
48,000 円

品種：62% カベルネ・フラン、38% カベルネ・ソーヴィニヨン

畑：ブリチャード・ヒル自社畑 No.92 ヴィンヤード (上図参照)

ワイナリーの上(南・斜面上部)に位置する区画が「ヴィンヤード No.92」でこの区画から素晴らしいカベルネ・フランが生み出される。標高 400m、ヘネシー湖を見下ろし、木々に囲まれた浅いボウルの様で、強い風や強い日差しから保護される。ヘネシー湖と南のサン・パブロ湾の両方から吹き込む涼しい風が日中の気温上昇を和らげ、カベルネ・フランにとって理想的な生育条件を作り出している。土壌のタイプは Aiken/エイケン土壌と呼ばれる鮮やかな赤色が特徴的で、破砕火山岩が細かく堆積した粘土質土壌で、保水性に優れじっくりと葡萄を育むブリチャード・ヒル特有の土壌。

ヴィンテージ：2019 年の始まりは歓迎すべき雨と涼しい気温で始まり、芽吹きと開花は遅めで、温暖な夏には熱波もなく、順調な生育状況条件が整った。秋に入っても温かく、安定した熟成のペースで進み、最適なタンニンと成熟した果実は非常に満足のいくものとなった。収穫は例年より遅く、10 月にすべて行われた。

醸造：樽発酵及び小容量の温度管理されたステンレスタンクで発酵。仏産樽(新樽 62%)にて 22 ヶ月間熟成。

(樽メーカー タランソー T 5 最高級樽 5 年乾燥材を使う、エルミタージュ、シルヴァン、他)

味わい：素晴らしいカベルネ・フランの仕上がりがこのワインを更に格上に仕上げている。ザクロ、クッキングスパイス(ナツメグ、クローブなど)が立ち上がり、ブラックチェリー、ブラックベリー、ミルクチョコレート、紅茶、緑茶、白檀などの風味が広がる。凝縮感のある力強い味わい、口当たりはシルキーで、良くこなれたタンニンが口中に溢れ、ドライで長い余韻が楽しめる。長期熟成がおおいに期待できる。

Parker Point 96+P, Wine Advocate dated June 2022 by Joe Czerwinski



No.92 Vineyard



カベルネ・ソーヴィニヨン ナパ・ヴァレー  
2018 Cabernet Sauvignon Napa Valley

希望小売価格(税別)  
52,000 円

品種：100% カベルネ・ソーヴィニヨン

畑：プリチャード・ヒル自社畑 No.90 ヴィンヤード (上図参照) 標高 430m ブランドの自社畑最上部、丘の一番上にある区画で、サンフランシスコ湾からマウント・セント・ヘレナまで一望できる息を呑むほど美しい景観。霧の上に位置し、朝日を浴びながら、午後は涼しくなる。岩が多く露出した区画で、収量は非常に少なく、果実が小粒の為、凝縮した力強い味わいを表現する。この痩せた土壌で養分や水を得ようと葡萄の根は地中深く伸び、様々な要素を表現する複雑なワインとなる。土壌タイプは Soburante/ソブランテ・ローム＝赤みがかり、火山灰が混じる赤褐色の泥灰粘土。大きなブロック状の岩が土壌のあちこちに残る。水はけが良くまた適度な保水性もある為、最高品質のカベルネ・ソーヴィニオンを生み出す。頂上を超えるとコルギンの畑が眼下に広がる。土壌は似ているが、斜面の向きが違い、日照時間、冷たい風の入り具合が違う。スタイルも独自の個性を表現したものとなる。

ヴィンテージ：2018 年は冬の降雨が少なかったが、その後は全てが理想的に進んだ。春に適度な雨が降ったことで葡萄はヴェレゾン(色づき)まで安定して生育し、夏は熱波もなく涼しく、長く、安定しており、じっくりと成熟した素晴らしい収穫を迎えることができた。

醸造：樽発酵及び小容量の温度管理されたステンレスタンクで発酵。仏産樽(新樽 70%)にて 22 ヶ月間熟成。(樽メーカー タランソー T 5 最高級樽 5 年乾燥材を使う、エルミタージュ、シルヴァン、他)

味わい：濃厚であるが、しなやかな力強さ、美しさ、そしてプリチャード・ヒルのユニークな個性を表現。砕いたブラックベリー、野生のセージの香りに続き、新鮮なブラム、ミルク・チョコレート、ココアパウダーのニュアンスがあり、リッチで力強い味わい。タンニンは良くこなれ、ドライな余韻が長く続く。特に若いうちにはデキャンタージュを、5-10 年熟成させると、魅惑的なニュアンスが生まれる。

Parker Point 95P Wine Advocate June 2022 by Joe Czerwinski



No.90 Vineyard

輸入・販売：株式会社中川ワイン TEL:03-5829-8161



カベルネ・ソーヴィニヨン ナパ・ヴァレー  
2019 Cabernet Sauvignon Napa Valley

希望小売価格(税別)  
56,000 円

品種：100% カベルネ・ソーヴィニヨン

畑：プリチャード・ヒル自社畑 No.90 ヴィンヤード (上図参照) 標高 430m ブランドの自社畑最上部、丘の一番上にある区画で、サンフランシスコ湾からマウント・セント・ヘレナまで一望できる息を呑むほど美しい景観。霧の上に位置し、朝日を浴びながら、午後は涼しくなる。岩が多く露出した区画で、収量は非常に少なく、果実が小粒の為、凝縮した力強い味わいを表現する。この痩せた土壌で養分や水を得ようと葡萄の根は地中深く伸び、様々な要素を表現する複雑なワインとなる。土壌タイプは Soburante/ソブランテ・ローム＝赤みがかり、火山灰が混じる赤褐色の泥灰粘土。大きなブロック状の岩が土壌のあちこちに残る。水はけが良くまた適度な保水性もある為、最高品質のカベルネ・ソーヴィニオンを生み出す。頂上を超えるとコルギンの畑が眼下に広がる。土壌は似ているが、斜面の向きが違い、日照時間、冷たい風の入り具合が違う。スタイルも独自の個性を表現したものとなる。

ヴィンテージ：2019 年の始まりは歓迎すべき雨と涼しい気温で始まり、芽吹きと開花は遅めで、温暖な夏には熱波もなく、順調な生育状況条件が整った。秋に入っても温かく、安定した熟成のペースで進み、最適なタンニンと成熟した果実は非常に満足のいくものとなった。収穫は例年より遅く、10 月にすべて行われた。

醸造：樽発酵及び小容量の温度管理されたステンレスタンクで発酵。仏産樽(新樽 60%)にて 20 ヶ月間熟成。(樽メーカー タランソー T 5 最高級樽 5 年乾燥材を使う、エルミタージュ、シルヴァン)

味わい：今まで造ってきた中で最高の出来栄えと言える。オールスパイス、黒鉛、ブラックベリーのリッチな香りが立ち上がり、フレッシュなチェリー、セージ、ココアパウダーのニュアンスが印象的。エネルギーに溢れ、きっちりと詰まった緊張感のあるタンニン、プリチャード・ヒルの赤土から生み出される美しさが現れている。若いうちはデキャンタージュが必要、5-10 年熟成させるとエレガントさが現れるでしょう。

Parker Point 96+P Wine Advocate June 2022 by Joe Czerwinski



No.90 Vineyard